

令和6年3月23日

<佐々木 朗>

NHK トークイベント

「明日の天気 教えて！ 丸山さ〜ん！！」に参加して

1 丸山さんってどんな人？

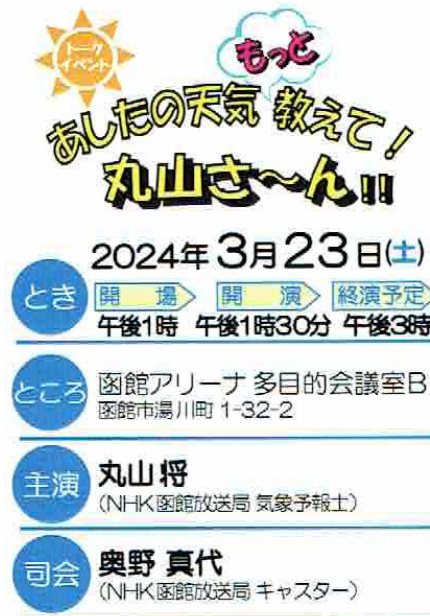
横浜のご出身で高校まで野球（サード）をされていました。大学では歌や芝居に宇都子いました。その後3年ほど新聞記者を勤められました。茨城で活躍され、災害などの取材から、気象に興味を持ち、気象予報士の資格を取られました。

平日は3時間ほど、休みの日は6時間ほど勉強されたそうです。合格率4、5%の試験を3回で合格されたそうです。資格をとってもそこはスタートライン。縁あって函館放送局に赴任されました。プレゼン力、表現力は役者時代や記者時代の経験が生きているそうです。

2 丸山さんの1日

天気のお話の時間は、5分間。その5分のために、どのように過ごしているのか丸山さんの一日振り返った。

06:30 空を見る。前日の予報があっているか。雨か曇りかだけではなく、曇りでもどんなふうに曇っているかなどのイメージをつかむ。自分の予報とのずれの原因



あしたの天気 教えて！ 丸山さ〜ん！！

2024年3月23日(土)

とき 開場 午後1時 開演 午後1時30分 終演予定 午後3時

ところ 函館アリーナ 多目的会議室B
函館市場川町 1-32-2

主演 丸山将
(NHK函館放送局 気象予報士)

司会 奥野真代
(NHK函館放送局 キャスター)



入場整理券 《売買禁止》
(1歳以上から人数に含みます)

1 人まで

函館市民会館
第2駐車場 とも入り口 第1駐車場
函館アリーナ
平野公園

〈アクセス〉函館市電「函館アリーナ前」
停留場より徒歩約3分

をつかむ。観測は天気予報の基本である。

07:00 Xの更新

08:00 その日に放送で何を話すか考え始める。解説で何を伝えるか。特に快晴、無風などで多く伝えるものがない時に何をメッセージとして伝えるかが考えどころ。

10:30 出勤

10:45 気象に関する打ち合わせ。その後がらっと変わることもある。

11:00 原稿を作り始める。

12:30~ 一時間ぐらい。昼食。散歩。散歩は外の様子を自分の目で確かめる。気温、風、路面状況。NHKの周りで見かけたら、声をかけてもらえると嬉しい。

~15:00 最新情報のチェック

- 15:10 ニュース全体の打ち合わせ。最後の一言に何を言うかなども。
- 16:30 カメラリハーサル。どのタイミングでどのカメラに向かうかなどチェック。気象の指し棒は二本あって普段は、黄色。警報などがあると赤で使い分けている。
- 18:00 全道放送開始。先輩の浜崎さんの気象情報もできるだけ見る。
- 18:30 スタジオ入り、生放送で緊張するので、かえって雑談をして気持ちを和らげることもある。
- 18:40 本番 サブの方では原稿の読み間違いがないか、チェックをしてくれている。
- 19:15 退社 安心して帰宅。
- ～24:00 ビールでのどを潤す。その日の放送を見て反省をする。また、最新の気象情報をチェックする。

3 道南の天気

日本一詳しい道南の天気を伝えることが目標である。全国の天気には、函館は表示されない。聞くところによると、札幌と青森を足して2で割るという方もいるそうである。道南といえども、せたな町と奥尻町と森町では全然天気が違うこともある。太平洋側、日本海側といっても、かなり広い。まして、道南には津軽海峡がある。

西風の場合、雪雲が函館にかかっていなかったとしても、それがもう少し強く吹けば、一瞬にして吹雪となり、ホワイトアウトになってしまう可能性もある。伝え方に工夫が必要である。真北からの

風では、函館には雪は降りにくいだが、奥尻や松前が大雪の可能性が大きい。北西の風であれば、北部特に長万部辺りが多く雪が降る可能性がある。

気温では、厚沢部町の鶉が寒暖の差が非常に大きい。内陸の盆地であり放射冷却が起こるからである。風がなくて晴れている夜。盆地には冷たい空気が降りてくる。冷氣だまりになる。日が差すとそれはすぐに消える。

道南は北海道内でも暖かい。道内 173 の観測地点のうちベスト 8 が道南である。南に位置するというのもそうであるが、海流の影響も大きい。対馬海流は、日本海を北上するとともに、津軽海峡にも流れ込む。松前に竹林があるのも暖かいからである。

雨が多いのも道南の特徴である。千軒では 2000mm 以上も降る。福島町は、雪も雨も多い。

雪が多いところと少ないところがある。地形が大きく寄与している。

北海道でもスギ花粉が飛ぶのは道南の特徴である。

今年も猛暑になりそうである。気温差が大きいのも特徴である。雨は平均して降るのではなく、降るときに大量に降る。したがって、災害も起こりやすい。

函館の春の天気

函館の天気 5K (花粉、黄砂、強風、感想、気温差)

空気が乾いて風が強い。

今年の天気の予報

夏は気温が高くなる。サクラは早い。雨が例年並みだが、降る時いきなり来るので注意。サクラは 4 月 20 日頃

サクラの開花日には、去年はピンクの入ったネクタイをした。今年はどうするか注目してほしい。

4 まとめと感想

5分の放送に1日のほとんどの時間をかけている。職場にいる時はもちろんのこと、職場を離れても、情報収集をしている。

テレビ番組作成に携わる方の努力を改めて感じた。特に天気に関わる情報は刻々と新しくなる。直前に原稿に手を加えることもあるだろう。生放送という待ったなしの世界で、過ごす方に改めて敬意を表したい気持ちになった。

世の中にはぶっつけ本番でやること、やらなければならないこともあることは現実である。しかしながら、時間を作って綿密に計画を立てて行くと、人の動きも良くなる。相手にも伝わる。そして、計画を立てた人、運営に携わった人は満足した気持ちで、終わった満足感を得ることができる。

それと、人生には、無駄のないことも感じた。丸山さんは、役者時代はあま

り、「売れなかった」そうであるが、今の仕事に生きていることも多いと聞いた。一見無駄、遠回りしていることも、人生には無駄はない。そのことも学んだ。

丸山さんは、帰り際、さっと帰るのではなく、フロアの方みなさんに、丁寧にあいさつをしてから帰られると奥野キャスターから話があった。テレビに映っている時も普段もかわりなく、とても人に優しい方だそうで、街で会っても、声をかけても、大丈夫と言うことであった。

丸山さんとは、テレビで見るとより（あまり夕方のテレビを見ていなかった）前に、防災会議やイベントで会ったことがあったので、テレビを見て「アッ、丸山さんが出ている。」と普通の人と逆の反応をしたようである。

奥野キャスターとの掛け合いも上手で、たまに笑いもあってとても楽しいトークショーであった。

令和6年3月23日

まとめ 佐々木 朗

